

DIA Bioethics Community Seminar

ヘルシンキ宣言とGCPリノベーション
ー現場が感じる課題と解決への道筋ー

2025年8月6日(水) 18:00-19:30
WEB開催



2024年10月にヘルシンキ宣言が改定され、2025年1月にはICH E6(R3)がStep4に到達しました。これらの改訂は日本の治験・臨床研究の現場に直接影響します。

DIA Bioethics Communityでは製薬医学の多岐にわたる倫理的な課題について共有し、理解を深め、倫理的課題に対しての対応方法について意見交換をしています。この度の改定が臨床現場に与える影響を掘り下げ、私たちは何を必要があるのかについても検討しています。

本セミナーでは、ヘルシンキ宣言とGCPの改定のポイントである「共創パートナーである患者市民の意義ある参画」「多職種によるチームの重要性」「脆弱性/弱者の組み入れ促進とベネフィット共有」について、意見交換します。

治験・臨床研究に携わる皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 : 2025年8月6日(水) 18:00-19:30
 テーマ : ヘルシンキ宣言とGCPリノベーションー現場が感じる課題と解決への道筋ー
 会場 : WEB開催 Zoom(定員500名) 当日18:20以降先着順
 参加費 : 無料
 申込期限 : 2025年7月30日(水)
 内容 :

- ・ 講演 1 ICH-GCPとヘルシンキ宣言の改訂について
演者:国立成育医療研究センター 松山琴音
- ・ 講演 2 共に進める治験・臨床研究
演者:聖路加国際病院 三宅絢野
- ・ 講演 3 小児治験の現場から見たヘルシンキ宣言改訂とGCPリノベーション
演者:福岡市立こども病院 仲島しのぶ
- ・ パネルディスカッション & QA

以下のURLもしくは右記のQRコードのFormからお申し込みください。開催が近づきましたら、Zoomリンクをお送りします。

<https://forms.gle/WqotNCyqsxayUmzv6>

後援:臨床研究リスク管理研究会



座長

神奈川歯科大学
栗原 千絵子

Community Lead

国立成育医療研究センター
松山 琴音

Community Member

聖路加国際病院
三宅 絢野

中外製薬株式会社
甲斐 有紀

福岡市立こども病院
仲島 しのぶ

国立がん研究センター
田丸 一磨

(企画メンバー)